

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます

SSKP いずみ

No.
173

2014年6月

社会福祉法人 泉会

法人本部 泉の家	〒157-0076 世田谷区岡本2丁目33番23号 ☎03(3417)3451(代) ☎03(3417)3463 izumi@izumikai.jp http://izumikai.jp/izumi/
日の出舎 就労日の出舎 相談日の出舎	〒190-0182 西多摩郡日の出町平井3030番 ☎042(597)1451(代) ☎042(597)2205 info@hinodesha.org http://hinodesha.org/
グループホーム いずみ	〒197-0825 あきる野市雨間322-12 ☎☎042(550)9083 bwz12948@nifty.com
岡本福祉 作業ホーム	〒157-0076 世田谷区岡本2丁目33番24号 ☎03(3415)3366(代) ☎03(3415)4976 okamoto@izumikai.jp http://izumikai.jp/okamoto/
岡本福祉 作業ホーム 玉堤分場	〒158-0087 世田谷区玉堤2丁目3番1号 ☎03(5707)9431(代) ☎03(5707)9433 tamaturumi@izumikai.jp http://izumikai.jp/tamatutumi/

一九七七年十二月三日第三種郵便物認可(毎月二、三、五、六、七の日十八回発行)
二〇一四年五月七日発行(SKKP通巻五七十七号)



体操の時間に外でリフレッシュ!(玉堤分場)

●**本年度の聖句**
わたしは神が宣言されるのを聞きます。
主は平和を宣言されます
御自分の民に、主の慈しみに生きる人々に
彼らが愚かなふるまいに戻らないように。
(詩編85編9節)

コピーアンドペーストの農



理事長 佐分利 正彦

パソコンのワードプロセッサ機能を利用して文書を作成する際に、幾つかの原文から必要な箇所を取り出して、それらを適切に配置することは、日常的に行われていることです。この「いずみ」もまた少なくない原稿や写真をもとに、編集作業を経て最終的な印刷物として、皆様に届けられています。

一方で、今日では何か知ることがあると、パソコンを検索して確からしい情報を取り出すことが当然のことになっていきます。大学などで教員が学生の提出してきたレポートをチェックすると、パソコンを通じて得た情報をそのまま「コピー」して「ペースト」(貼り付け、以下《コピー》と省略)した提出物が多数見出されることが問題になっていきます。借り物の知識をまるで自分の考えたことのように扱うことに危うさがあります。

冒頭に述べた「編集作業」といわゆる《コピー》の根本的な違いは、ペーストする文書がオリジナルであるかどうかということでしょう。オリジナルな文書は、よく調べ、よく考え、推敲を重ねたものであるはずですが、《コピー》《全盛の時代》にあって、なお独自のものを追求することは、困難であるが故に、価値も高いといえます。

泉会は60年の歴史の中で、福祉の分野で多くのオリジナルなものを作り出してきました。今、そのことを再認識すること、そして新たにオリジナルを生み出す努力を継続するように努めたいと願っています。

泉の家

第三者評価

2013年度に福祉サービス第三者評価を日本コンサルタント(株)で受審しました。

前回の受審は、2010年度、泉の家が建て替えを終了し、多機能型事業を新たに始めた年でした。区から3年に一度受審ができるように予算をいただいています。

日々の業務を第三者の方に評価していただく機会は、私共の事業全般に渡り取り組みについて再確認ができて大切に重要なことです。今後も積極的に進めて行きたいと考えています。また、この評価結果は、東京都福祉ナビゲーションのホームページに掲載されています。是非、そちらからご確認ください。

(1)特に良い点
☆「行動規範チェックシート」、「障害者虐待防止チェックリスト」による定期的なセルフチェックで、職員の接遇意識を高めています。
☆事業目標の達成状況を定量的に把握しながら、日々の業務に取り組んでいます。

☆理念を軸とした組織運営に取り組んでいます。
(2)改善が望まれる点
☆中期経営計画と事業計画との更なる連携が期待されます。
☆職員の中長期的なキャリアアッププラン策定による、組織力の向上が望まれます。

☆業務の標準化や見直しを通じた、サービス向上のための組織的な取り組みが望まれます。
改善点では、計画を数値化した盛り込むことで、中期経営計画の現に重きを置いた運営をすること。
また、職員のキャリアプランやライフプランも考慮しながら計画をして行くことで、人材の厚みを増し、組織力を更に向き上げることになると。

以上コメントをいただきましたので、改善に向けて取り組んで参ります。
(1)特に良い点
☆就労支援を目標に利用者の作業意欲を高める取り組みを実施し

(株)福祉規格総合研究所による2013年度の第三者評価の全体の評価講評は次の通りです。
【日の出舎について】
(1)特に良い点
☆担当職員を中心に利用者の状態に配慮して機能低下を防ぐ取り組みを行っている。

☆利用者の自立した生活の支援のための様々な情報提供。
☆利用者の一般的な生活に近い生活を実現させるための地道な支援の展開。
(2)改善が望まれる点
☆職員集団の融合が進む取り組みを(再統合を図ること)。

☆利用者状況の変化に応じるための多様な支援スキルをもった職員の育成(研修計画策定)。
☆個々の利用者が魅力を感じる日中活動プログラムの研究・開発。
【就労日の出舎について】
(1)特に良い点
☆就労支援を目標に利用者の作業意欲を高める取り組みを実施し

日の出舎、就労日の出舎

第三者評価

☆外部の目を積極的に活用して支援の公平性を確保している。

☆工賃向上に努めるとともに、利用者が多様な社会経験を積めるように支援している。
(2)改善が望まれる点
☆利用者状況の変化に応じるための多様な支援スキルを持った職員の育成(研修計画策定)。

☆利用者や周囲の人との関係作りに関わる支援の充実。
以上が講評の要点となるタイトルです。評価結果を事業経営の観点からみると、各事業とも長所に変化がない一方で、「利用者や周囲の人との関係づくりに関わる支援の充実」が継続的な課題として指摘されています。これは事業の発展・サービス向上の速度と、継続的な人財育成の充実(これまで以上に効果的な研修計画の策定など)とが問われていることを意味しています。

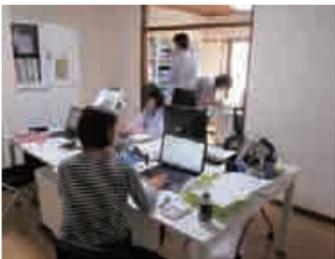
支援者の善意と努力が報われるよう、諸々の現実的な制約を乗り越える経営改善が必要と考えます。

泉会事務局成城事務所をオープンしました!

今年、法人創設60周年目の節目にあたります。泉会としてステップアップし、自主的な経営基盤の強化、福祉サービスの質の向上、事業経営の透明性の確保を目指します。

さて、このたび当法人では、福祉の多様化するニーズに伴い、2014年4月より泉会事務局を開設し業務を開始することとなりました。これまで、本部署事務局体制の強化は施設の建て替え等もあり課題となっていました。各施設の経営も安定し、次のステージに進むことができる状況となりました。世田谷区砧8丁目の泉会事務局成城事務所を拠点に、経理・総務・人事部門の集約と効率化を目指す事務局体制を構築していきます。事務所は、成城学園前から徒歩5分の場所にあり、スタッフ一同お待ちしておりますので、是非お立ち寄りください。

(鈴木 弘士)



新常務理事挨拶

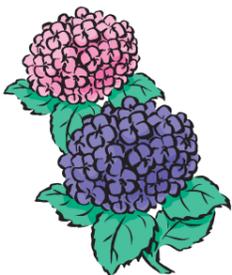


常務理事就任に当たって

池田 洋

3月22日理事会・評議員会において泉会常務理事に選任をいただきました池田でございます。4年ほど前から理事をお引き受けしてまいりましたが、今回の選任はいわば青天の霹靂というべきものでした。しかし、お引き受けした以上は誠心誠意務めていく決意です。今回の泉会本部事務局設置の目的は第一に自主的な経営基盤の強化を図ることです。そして福祉サービスの質の向上を図ること、さらに事業経営の透明性の確保を図ることです。これらの目的達成には多くの努力が必要であると考えています。私の理解するところでは組織運営で大切なことは明確な目的の共有と協働意欲とコミュニケーションが欠かせません。その一つを欠いても所期の目的達成はかなわないと思います。

そこで微力ではありますが、泉会法人理念であります愛と希望と信頼の輪で社会をつなぐことを常に念頭に置き利用者の皆さんの自立に向けて尽力してまいりますのでご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

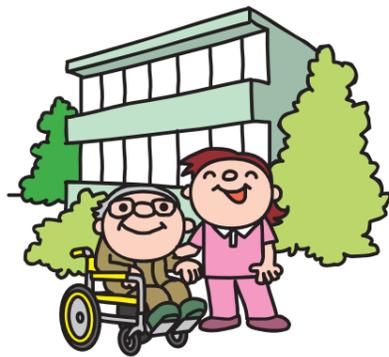


新施設長挨拶



障害者支援施設・泉会日の出舎施設長として 高木 有己

この4月から、4つの事業所の施設長であった西田施設長が、通所や地域福祉に関わる就労日の出舎・相談日の出舎、グループホームいづみの施設長、高木が入所に関わる日の出舎の施設長となつて、事業の展開に合わせた体制をとることとなりました。日の出町の方々ははじめ、西田施設長や歴代の施設長に学んだことを活かして、私もまた泉会の基本方針にもあるように、障害者権利条約の時代にふさわしいかたちで、地域での社会福祉法人の事業の役割を考え、利用者や地域の利益に貢献できるよう努めます。この地で社会福祉事業に携わることには大きな責任を感じます。様々な方々のこれまでのご恩に応えられるよう、与えられた職務に努めます。地域やご家族の皆様、関係諸機関の皆様、利用者の方と共に、どうぞよろしくお願い申し上げます。



法人本部

【社会福祉法人としての役割】

国は、「障害者権利条約」を批准しました。障害者総合支援法も施行後2年目となり、より地域福祉の推進を中核とした政策内容になることが予想されます。また、内閣府の「規制改革会議」の中で、社会福祉法人の在り方が問われており、非課税優遇や社会貢献の問題がとりざたされています。

この様な中、泉会としては社会貢献事業の一翼として、地域生活支援事業に積極的に参入を検討しています。

そこで、3か年計画の1年目となる今年度は、法人組織の再構築と組織強化を進めます。本部体制として常務理事の専任化、世田谷・日の出各エリアの統括施設長の配置、企画担当者の配置を行いました。また、世田谷区成城に泉会事務局成城事務所を開設し、経理・総務・人事部門の集約と効率化を目指す事務局体制としました。

- ①サービスの質の向上
- ・ 泉会職員キヤッチフレーズ

泉の家

【将来を見据えて】

事業展開から5年目。節目の年となり、今後進むべき方向を明確にし、将来に向かい計画的に事業展開が実施出来るよう、法人と連携して中期計画を作成します。

権利擁護・虐待防止に努めます。行動規範、虐待防止職員セルフチェックを定期的に実施します。

防災対策や大災害時の対応のため、業務継続計画・備蓄品の確保・訓練等を実施します。

稼働率目標数値…生活介護90%就

日の出舎・就労日の出舎・相談日の出舎

【社会の期待に応える】

障害者総合支援法・虐待防止法に続き差別解消法が成立し、障害者権利条約の批准も国会で承認されました。この様に障がい者福祉制度改革見直しが進められ、障がい福祉環境は大きな変革を迎えています。福祉施設への国民の期待は、地域生活で困っている方への相談や支援の積極参加です。

日の出エリア施設としても、地域で生活している障がい者やそのご家族の相談

玉堤分場

【ライフステージに応じた支援】

玉堤分場で、三障害受け入れを始め6年目になりました。利用者の年齢層も幅広く、障害特性や年齢に応じた支援が求められています。今年度も本園と連携し、事業を進めます。

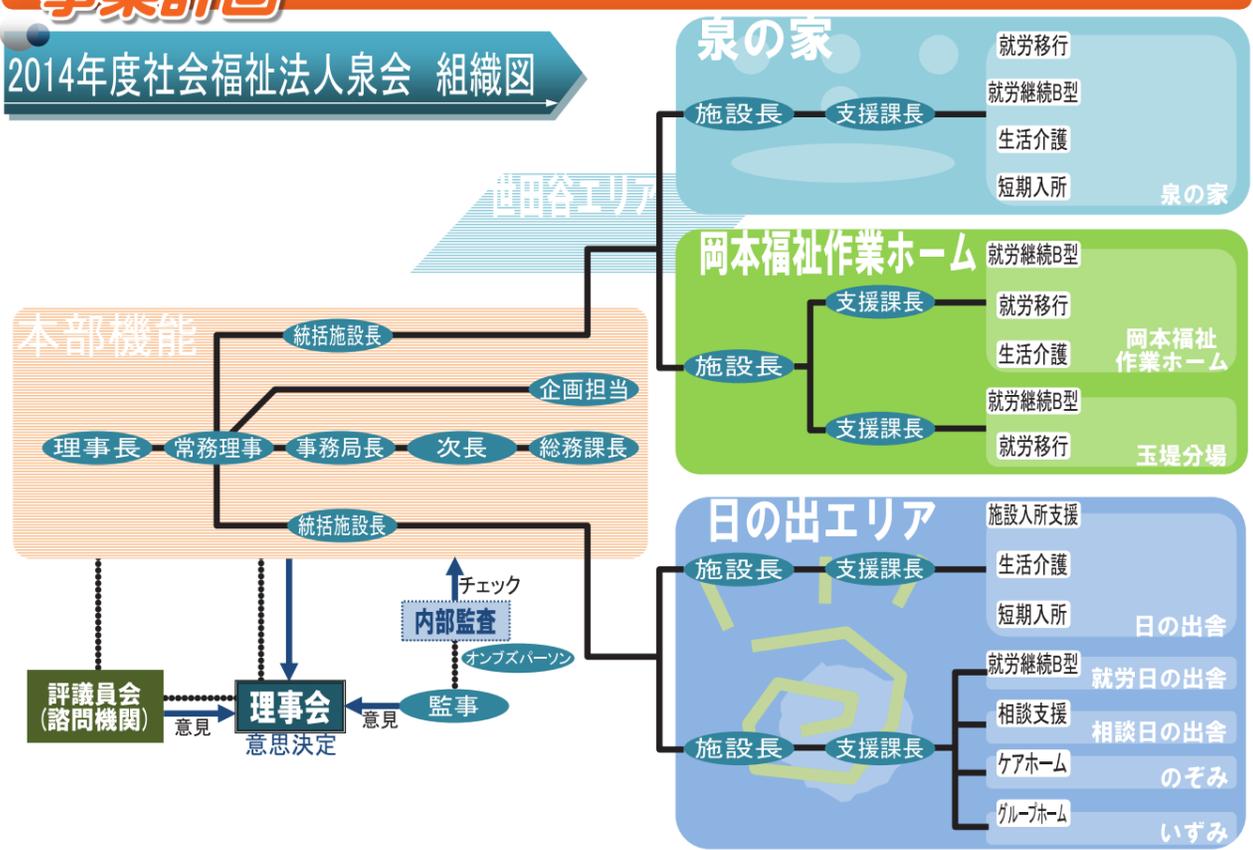
- ①年齢やニーズに応じた個別支援計画に沿って適切な支援を行ないます。
- ②就労移行・就労継続B型の事業を通して、一人ひとりの状況の変化を見ながら、適切な環境づくりに努めます。
- ③販売会、出張教室、工作教室等は一人ひとりが役割を持ち、活動の成果を発揮できるように進めます。

グループホームいずみ

- ①入居者支援
 - ・ 個別目標に沿った自己管理能力の向上
 - ・ 就労意欲と体力維持
 - ・ 地域交流と余暇活動の充実
- ②経営管理

事業計画

2014年度社会福祉法人泉会 組織図



岡本福祉作業ホーム

【安心・安全なサービスをめざして】

岡本福祉作業ホームは、障害者権利条約や障害者虐待防止法の目的に沿って適切な支援を行ないます。また、重点課題の中で次の2点を最優先して取り組めます。

- ①個別支援の更なる充実
 - ・ ニーズの把握、アセスメント、効果的なゴールの設定、適切なアプローチを利用者に分かりやすく構造化した支援を目指します。また、日頃

②災害時緊急時の対応

災害時や緊急時に適切な対応を行い、生命を守ると共に、事業継続ができるように、リスクマネジメント委員会を中心に「科学的な分析と情報共有」「訓練のあり方」を検討します。

今年も、皆様のご支援・協力をお願い申し上げます。



泉の家だより

「春の楽しみ」

4月2日、泉の家生活介護ではお花見を行いました。前日の予報では雨、お花見は延期かと思われましたが、当日は天候に恵まれ、お花見日和となりました。

午前、午後の2グループに別れ、バスに乗りたくさんの桜の木がある砧公園へ行きました。園内は広く、満開の桜が私たちを歓迎してくれます。

風に吹かれ落ちる花びらに両手を伸ばす人、桜の木をじつと見つめる人、お散歩中の犬に声を掛ける人、思い思いのひと時を過ごしました。



砧公園で春を満喫



泉の家の桜も満開

泉の家の敷地内にも桜の木があり、今年も綺麗な桜を咲かせてくれました。施設外周のお散歩コースに桜があると、景色を楽しみながら外気浴ができます。利用者だけでなく、泉の家を訪れる方や、喫茶店のお客様にも喜ばれています。

お花見から帰ると、「次のイベントは「泊旅行だね」と言う声が聞こえてきました。今年度も昨年度と同様に2グループに別れ「泊旅行」へ行きます。旅行先での様子は次号、お届けします。



(水原 咲子)

日の出舎だより

「あきる野学園卒業生2名就労日の出舎へ」

◎工藤彩里さん

私はあきる野学園を卒業して就労日の出舎に入ってきました。就労日の出舎に入ったきっかけは、実習を行った時にいろんな仕事を体験したからです。担任の先生と相談して決めました。

職場には大人の方がたくさんいて、まだあまりお話しは出来ていないけどこれから仕事を教えてもらいながら、みんなと仲良くなりたいです。就労日の出舎には、あきる野学園の先輩や友達もいるので心強いです。



工藤彩里です。よろしくお願いします!

◎森田健也さん(お母様代筆)

4月より就労日の出舎に通っている森田健也です。まだ自分が何をしたいか理解していませんが、毎日バスに乗って仕事に行くことを楽しみにしています。人と会話をするのが大好きで、ついつい余計なことを言ってしまうかもしれません。大目に見て下さい。本人は家に帰ってくると必ず「仕事疲れた」と言っていて夜8時には寝てしまいます。

これからも皆様のご支援のもと、日々成長してくれたらと思っております。



森田健也です。一生懸命頑張ります!

岡本ホームだより

「新しくなつて良かったー!」

岡本ホームは今年で創立29年目となりました。施設としては少し古くなったので施設内の修繕や備品購入を行いながら利用者の方が安全に活動できる環境に配慮していますが、設立当時のままの旧式の設備が一部残っています。4月からの消費税8%導入前に購入した方が良い備品を利用者の方にアンケートをしたところ「ワンタッチ式トイレットホルダー」が一番多く挙がったので購入しました。岡本ホームのトイレットペーパーホルダーは旧式でトイレットペーパーの交換の時は芯を外してセットするため利用者の方には操作が難しく、交換時に芯を取らずに下から持ち上げるようにセットする



ペーパーの取り替えが片手でできます



新しいコンテナで仕事頑張ります!

タイプワンタッチ式トイレットホルダーを希望する声が多く挙がっていました。導入後の感想を利用者の方に聞いたところ「トイレットペーパーの交換がいつもできなくて職員に頼んでいたけど自分で取り替えることができるから嬉しい。良かった。」との声が続いています。作業環境では就労事業で新しいフタ付のコンテナを購入しました。新しくして使いやすくキレイなので作業もはかどりそうです。今後も施設内で、新しく備品購入や修繕することで活動がしやすくなるように利用者の方の意見を確認しながら快適に過ごせる施設を目指していきたいと思っています。

(有馬 恵子)

玉堤分場だより

「二子玉川公園でクッキー販売を始めました!」

販売を始めました!

4月1日より、二子玉川公園ビジターセンター内でクッキーの販売を開始しました。他福祉作業施設と1ヶ月交代の販売で、玉堤分場は偶数月に販売します。また、関係者の皆様と販売の話し合いを行ない、クッキーの量をいつもの2倍にした1袋200円のクッキーを販売することになりました。販売といっても、委託販売ではなく無人販売なのですが、ビジターセンターの職員の皆さんがとても気に掛けて下さり、商品の補充を行なって下さる等、とても協力的で助かっています。

この販売を通じてよりたくさんのお客様に商品や施設のことを知って頂ける機会、購入して頂ける機会が増えることはもちろん、利用者の皆さんが直接納品に行くことで定期的にビジターセンターの職員の方からお客様の反応等を直に聞ける良い機会ともなりました。ご調整下さった関係者の皆様、本当



ぜひ買いに来てください!



手にとってもらえるようにきれいに並べてます!

にありがとうございました。お近くにお越しの際はぜひ二子玉川公園ビジターセンターを覗いてみてください。

(伊達 紫瑞)

一九七七年十二月三日第三種郵便物認可(毎月二、三、五、六、七の日十八回発行)
二〇一四年五月七日発行(SSKKP通巻五七一七号)

第5回 成城音楽祭

2014年3月13日(木)「ピアノ&ギター チャリティコンサート」を、いずみ友の会、東京成城ロータリークラブと共催事業として実施し、今回で5回目となりました。会場は、世田谷区の公共施設「成城ホール」で開催しました。

毎回、演奏者の方々には、活動の賛同をいただき、ご理解・支援をいただき実施しています。

企画では、友の会会長内田様のご尽力により、世田谷の深沢を中心に広く活躍されているギタリストの中島茂様に依頼しました。そ



ギター 中島 茂 様

のご縁で、東深沢スポーツ・文化クラブの後援をいただくことも出来ました。
第一部のギター演奏では、季節に合わせた曲、映画音楽、ギター曲など魅力ある曲ばかりで、しつとりと、演奏を楽しむことができました。



ピアノ 福田 直樹 様

ピアノ演奏は、ピアニストの福田直樹様です。成城音楽祭や毎年のチェンバロコンサートで、お世話になっています。また、福田様が研究している「自閉症児における聴覚の特徴について」の資料を、当日配布させていただきました。

第二部のピアノ演奏では、バッハ・ドビュッシー・ベートーベンを、曲にこめられた想いや感情を表現くだ

さいました。

開場から開演までの時間、和み笛・演奏者の松本和茂様に演奏をさせていただき、開演に先駆けての雰囲気を高めていただきました。当日は、悪天候の為、足元が悪い中にも関わらず多くの方にお越しいただけたこと感謝いたします。今後も、音楽祭を企画して行きますので、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



演奏会終了後ロビーの様子

募金収入額288,640円でした。
ありがとうございました。



東京成城ロータリークラブ
会長 飯島 修 様

発行所 障害者団体定期刊行物協会 領価五十円
東京都世田谷区砧六の二六の二一
編集人 社会福祉法人 泉会

製品紹介

岡本福祉作業ホーム

おからかりんとう「黒糖」

これまで岡本ホームでは東北復興支援という意味も込めて、おからのかりんとうを販売してきました。カレー味・ゴマ・さつま芋等味も様々でしたが昨年12月より「黒糖」味のかりんとう販売を始めました。小ぶりのかりんとうが40g入って160円です。

他に抹茶味・カレー味・コーヒー味の40g入りがあります。

お茶のおもちゃプレゼントにいかがでしょうか。

【問い合わせ】
岡本福祉作業ホーム 担当 国生
03-3415-3866

